

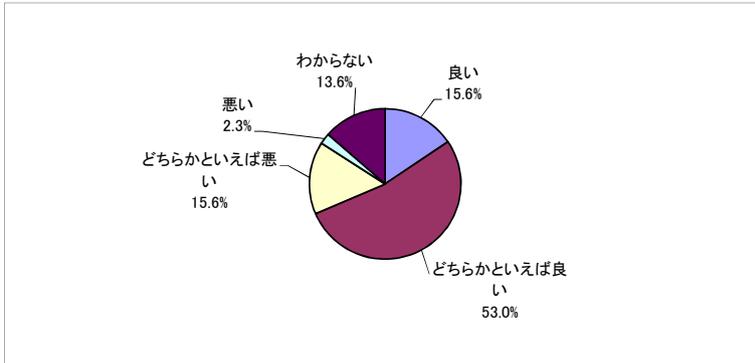
治安に対する意識調査集計結果

調査期間 H25.7.19 ~ H25.8.2

回答率 87.5% 回答者数 302人

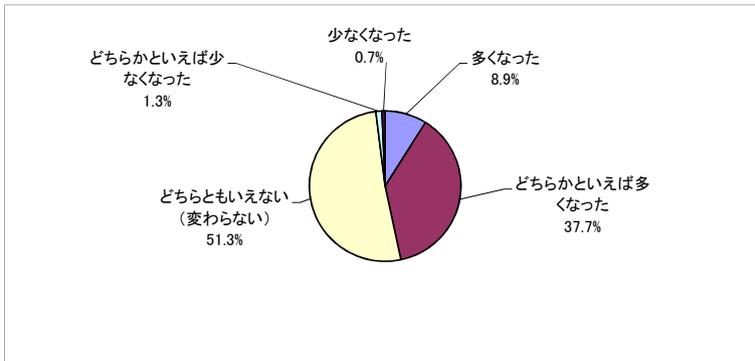
問1 あなたは、現在の香川県の治安についてどう思いますか。

選択肢	回答者数	構成比
良い	47	15.6%
どちらかといえば良い	160	53.0%
どちらかといえば悪い	47	15.6%
悪い	7	2.3%
わからない	41	13.6%
計	302	100.0%



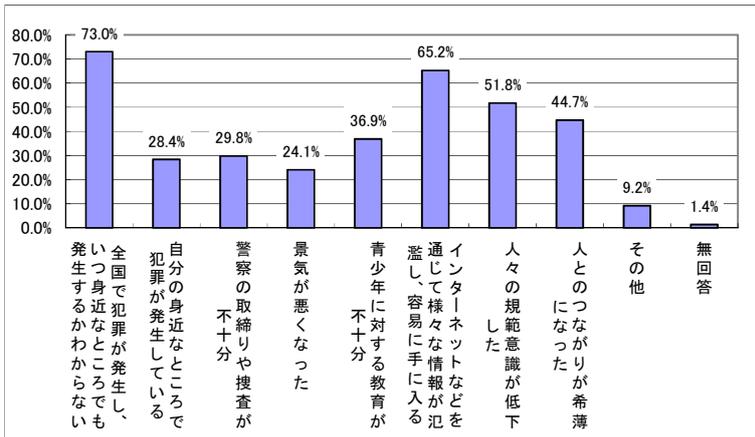
問2 ここ1年間で、自分や身近な人が犯罪の被害に遭うかもしれないと不安になることが多くなりましたか、それとも少なくなりましたか。

選択肢	回答者数	構成比
多くなった	27	8.9%
どちらかといえば多くなった	114	37.7%
どちらともいえない(変わらない)	155	51.3%
どちらかといえば少なくなった	4	1.3%
少なくなった	2	0.7%
計	302	100.0%



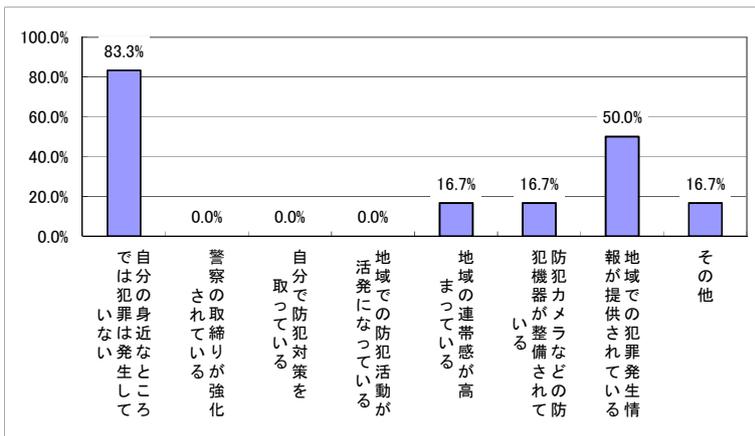
問3 問2で「1 多くなった」、「2 どちらかといえば多くなった」と答えた方にお聞きします。そう感じる原因は何だと思えますか。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
全国で犯罪が発生し、いつ身近なところでも発生するかわからない	103	73.0%
自分の身近なところで犯罪が発生している	40	28.4%
警察の取締りや捜査が不十分	42	29.8%
景気が悪くなった	34	24.1%
青少年に対する教育が不十分	52	36.9%
インターネットなどを通じて様々な情報が氾濫し、容易に手に入る	92	65.2%
人々の規範意識が低下した	73	51.8%
人とのつながりが希薄になった	63	44.7%
その他	13	9.2%
無回答	2	1.4%



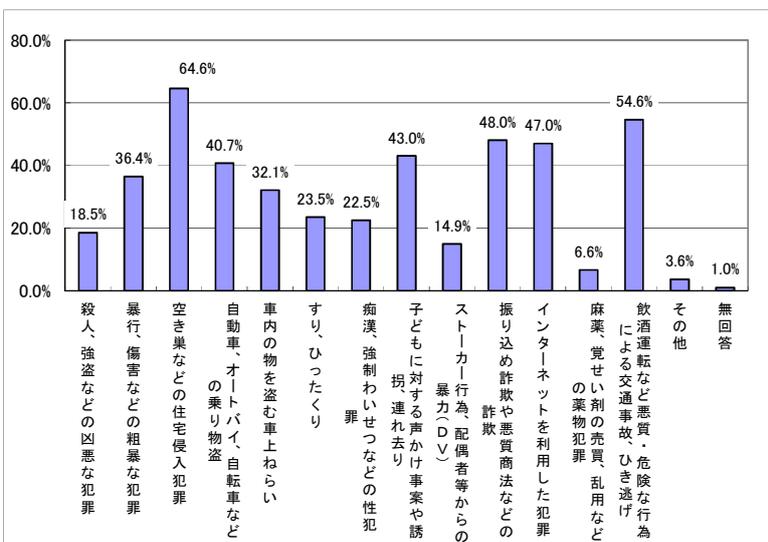
問4 問2で「4 どちらかといえば少なくなった」、「5 少なくなった」と答えた方にお聞きします。そう感じる原因は何だと思えますか。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
自分の身近なところでは犯罪は発生していない	5	83.3%
警察の取締りが強化されている	0	0.0%
自分で防犯対策を取っている	0	0.0%
地域での防犯活動が活発になっている	0	0.0%
地域の連帯感が高まっている	1	16.7%
防犯カメラなどの防犯機器が整備されている	1	16.7%
地域での犯罪発生情報が提供されている	3	50.0%
その他	1	16.7%



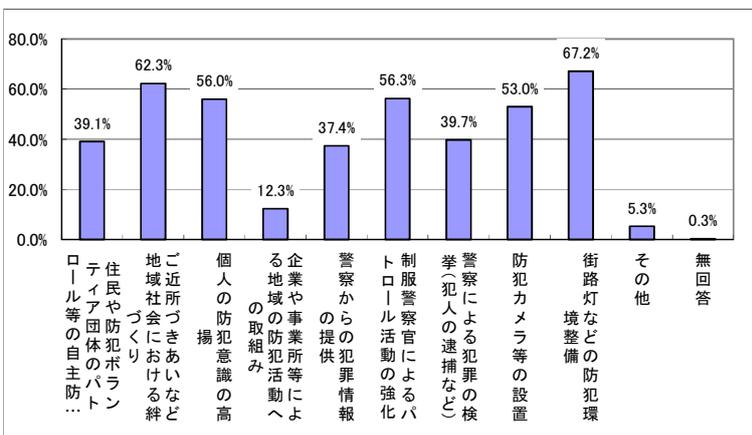
問5 あなたが、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安に感じるのはどのようなものですか。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
殺人、強盗などの凶悪な犯罪	56	18.5%
暴行、傷害などの粗暴な犯罪	110	36.4%
空き巣などの住宅侵入犯罪	195	64.6%
自動車、オートバイ、自転車などの乗り物盗	123	40.7%
車内の物を盗む車上ねらい	97	32.1%
すり、ひったくり	71	23.5%
痴漢、強制わいせつなどの性犯罪	68	22.5%
子どもに対する声かけ事案や誘拐、連れ去り	130	43.0%
ストーカー行為、配偶者等からの暴力(DV)	45	14.9%
振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺	145	48.0%
インターネットを利用した犯罪	142	47.0%
麻薬、覚せい剤の売買、乱用などの薬物犯罪	20	6.6%
飲酒運転など悪質・危険な行為による交通事故、ひき逃げ	165	54.6%
その他	11	3.6%
無回答	3	1.0%



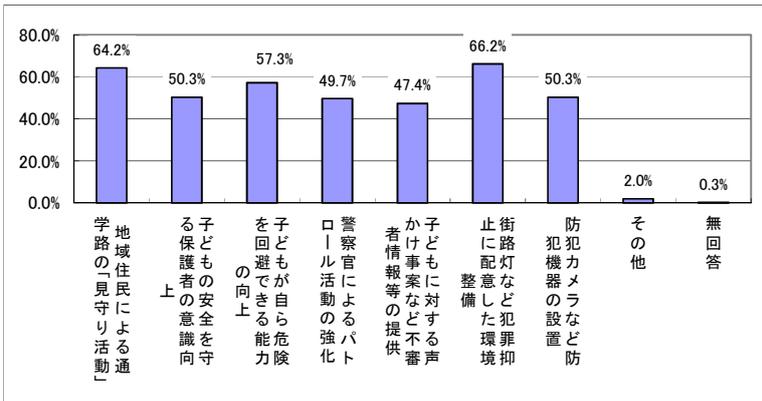
問6 犯罪のない安全で安心なまちづくりのために、特に重要だと思うものは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
住民や防犯ボランティア団体のパトロール等の自主防犯活動	118	39.1%
ご近所つきあいなど地域社会における絆づくり	188	62.3%
個人の防犯意識の高揚	169	56.0%
企業や事業所等による地域の防犯活動への取り組み	37	12.3%
警察からの犯罪情報の提供	113	37.4%
制服警察官によるパトロール活動の強化	170	56.3%
警察による犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	120	39.7%
防犯カメラ等の設置	160	53.0%
街路灯などの防犯環境整備	203	67.2%
その他	16	5.3%
無回答	1	0.3%



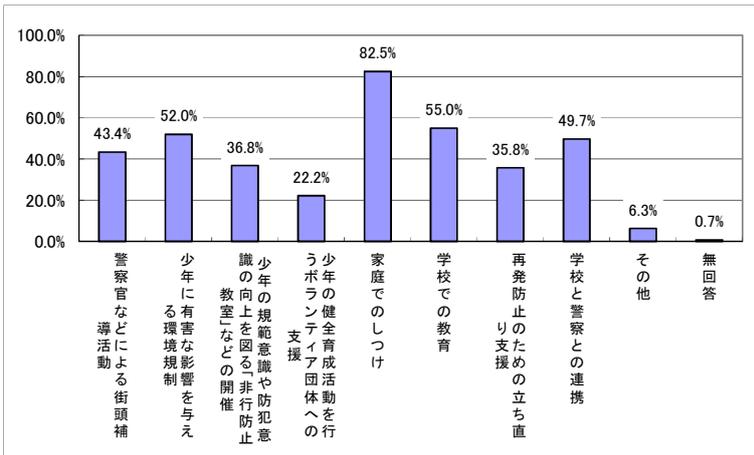
問7 子どもの安全を守るため、もっと強化すべき対策は何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
地域住民による通学路の「見守り活動」	194	64.2%
子どもの安全を守る保護者の意識向上	152	50.3%
子どもが自ら危険を回避できる能力の向上	173	57.3%
警察官によるパトロール活動の強化	150	49.7%
子どもに対する声かけ事案など不審者情報等の提供	143	47.4%
街路灯など犯罪抑止に配慮した環境整備	200	66.2%
防犯カメラなど防犯機器の設置	152	50.3%
その他	6	2.0%
無回答	1	0.3%



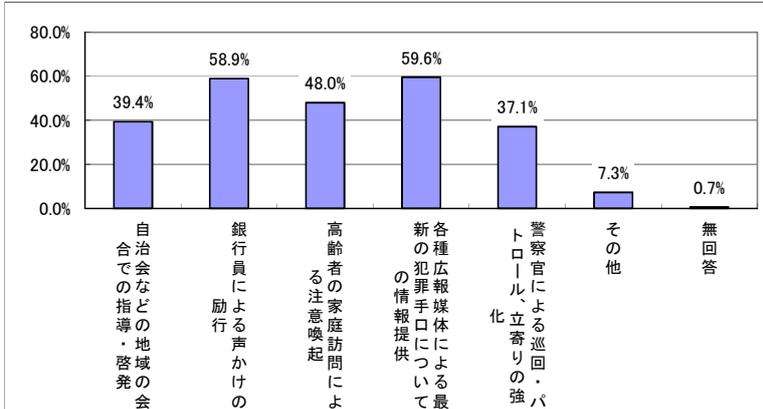
問8 少年非行を防止するため、もっと強化すべき対策は何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
警察官などによる街頭補導活動	131	43.4%
少年に有害な影響を与える環境規制	157	52.0%
少年の規範意識や防犯意識の向上を図る「非行防止教室」などの開催	111	36.8%
少年の健全育成活動を行うボランティア団体への支援	67	22.2%
家庭でのしつけ	249	82.5%
学校での教育	166	55.0%
再発防止のための立ち直り支援	108	35.8%
学校と警察との連携	150	49.7%
その他	19	6.3%
無回答	2	0.7%



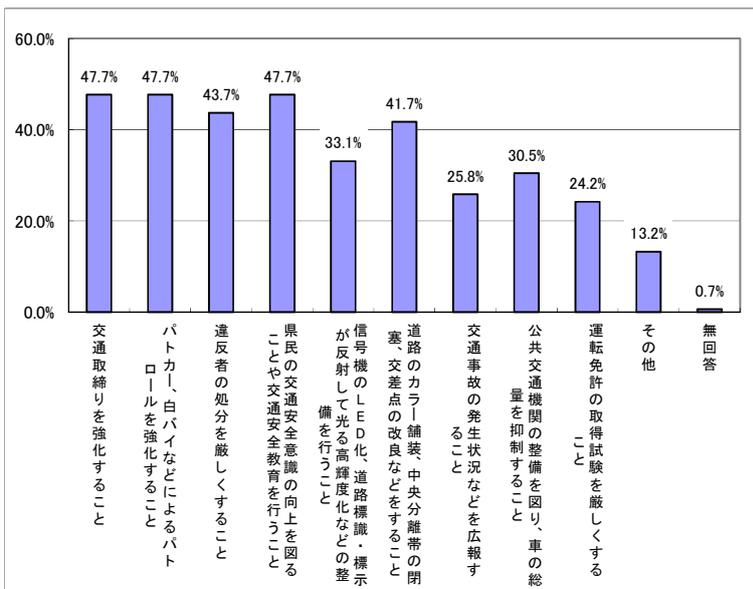
問9 振り込め詐欺などの被害を防ぐため、もっと強化すべき対策は何ですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数： 302人	
	回答者数	構成比
自治会などの地域の会合での指導・啓発	119	39.4%
銀行員による声かけの励行	178	58.9%
高齢者の家庭訪問による注意喚起	145	48.0%
各種広報媒体による最新の犯罪手口についての情報提供	180	59.6%
警察官による巡回・パトロール、立寄りの強化	112	37.1%
その他	22	7.3%
無回答	2	0.7%



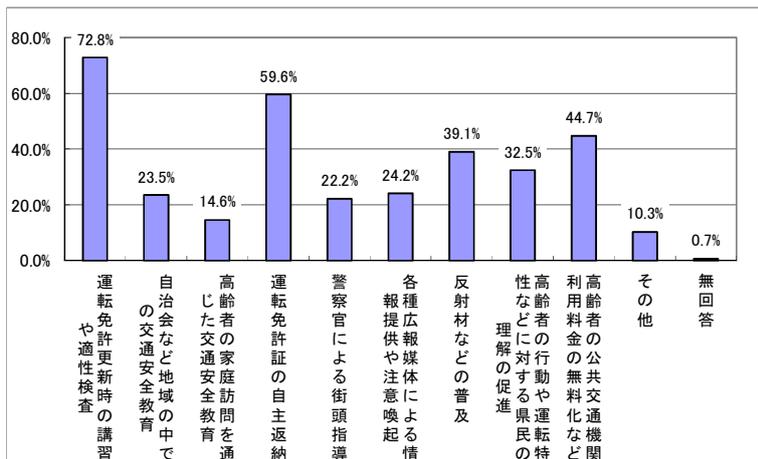
問10 交通事故防止対策として、特に重要と思うものは何ですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数： 302人	
	回答者数	構成比
交通取締りを強化すること	144	47.7%
パトカー、白バイなどによるパトロールを強化すること	144	47.7%
違反者の処分を厳しくすること	132	43.7%
県民の交通安全意識の向上を図ることや交通安全教育を行うこと	144	47.7%
信号機のLED化、道路標識・標示が反射して光る高輝度化などの整備を行うこと	100	33.1%
道路のカラー舗装、中央分離帯の閉塞、交差点の改良などを行うこと	126	41.7%
交通事故の発生状況などを広報すること	78	25.8%
公共交通機関の整備を図り、車の総量を抑制すること	92	30.5%
運転免許の取得試験を厳しくすること	73	24.2%
その他	40	13.2%
無回答	2	0.7%



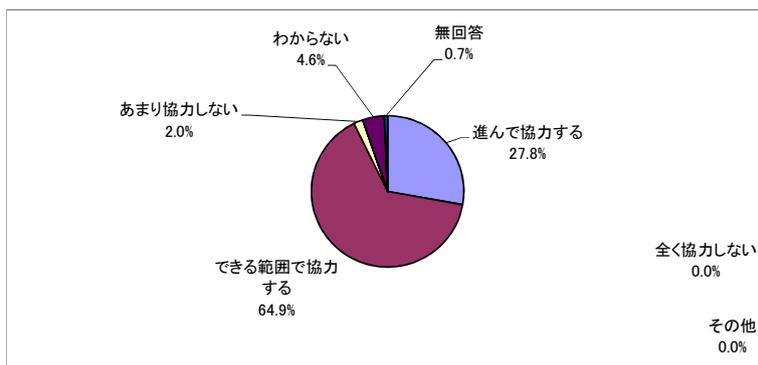
問11 高齢者の交通事故を防ぐためにはどんな対策が効果的だと思いますか。（複数回答可）

選択肢	回答者数	構成比
運転免許更新時の講習や適性検査	220	72.8%
自治会など地域の中での交通安全教育	71	23.5%
高齢者の家庭訪問を通じた交通安全教育	44	14.6%
運転免許証の自主返納	180	59.6%
警察官による街頭指導	67	22.2%
各種広報媒体による情報提供や注意喚起	73	24.2%
反射材などの普及	118	39.1%
高齢者の行動や運転特性などに対する県民の理解の促進	98	32.5%
高齢者の公共交通機関利用料金の無料化など	135	44.7%
その他	31	10.3%
無回答	2	0.7%



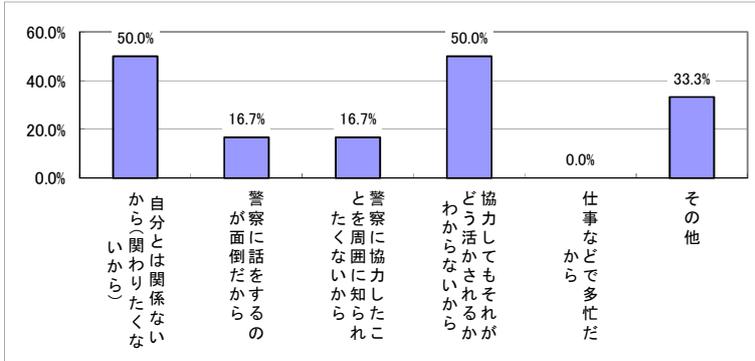
問12 あなたは、警察から事件の目撃情報の提供や聞き込みなどに対する協力を求められたらどうしますか。

選択肢	回答者数	構成比
進んで協力する	84	27.8%
できる範囲で協力する	196	64.9%
あまり協力しない	6	2.0%
全く協力しない	0	0.0%
わからない	14	4.6%
その他	0	0.0%
無回答	2	0.7%
計	302	100.0%



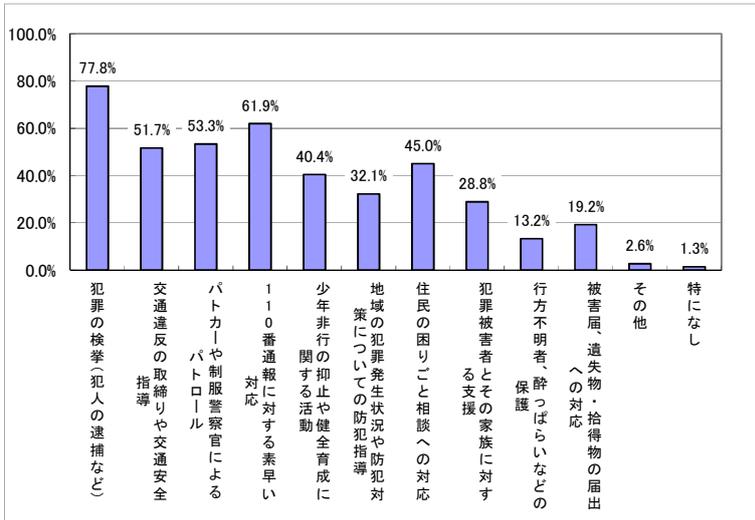
問13 問12で、「あまり協力しない」、「全く協力しない」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数: 6人	
	回答者数	構成比
自分とは関係ないから(関わりたくないから)	3	50.0%
警察に話をするのが面倒だから	1	16.7%
警察に協力したことを周囲に知られたくないから	1	16.7%
協力してもそれがどう活かされるかわからないから	3	50.0%
仕事などで多忙だから	0	0.0%
その他	2	33.3%



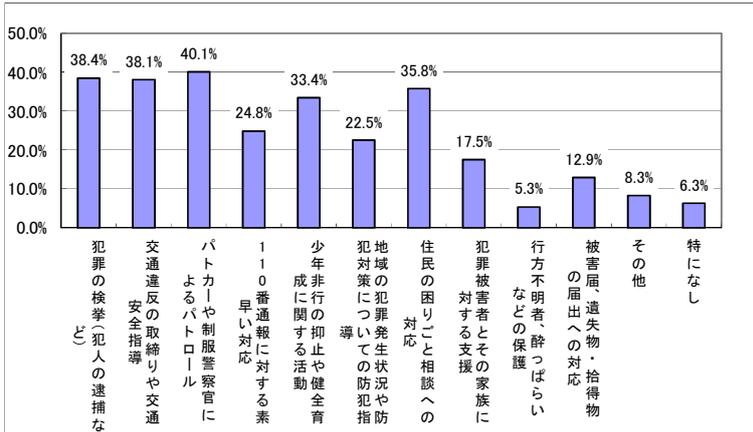
問14 あなたが、警察の業務の中で、特に重要だと思うものはどれですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数: 302人	
	回答者数	構成比
犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	235	77.8%
交通違反の取締りや交通安全指導	156	51.7%
パトカーや制服警察官によるパトロール	161	53.3%
110番通報に対する素早い対応	187	61.9%
少年非行の抑止や健全育成に関する活動	122	40.4%
地域の犯罪発生状況や防犯対策についての防犯指導	97	32.1%
住民の困りごと相談への対応	136	45.0%
犯罪被害者とその家族に対する支援	87	28.8%
行方不明者、酔っぱらいなどの保護	40	13.2%
被害届、遺失物・拾得物の届出への対応	58	19.2%
その他	8	2.6%
特になし	4	1.3%



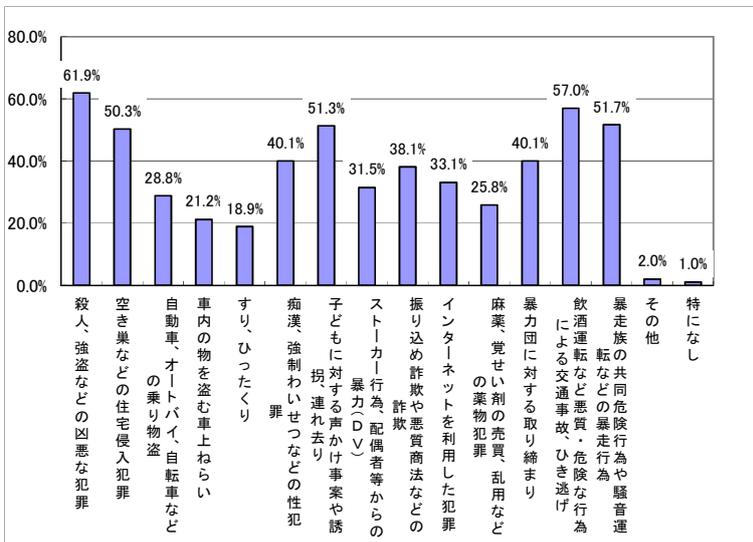
問15 あなたが、警察の業務の中で、現状ではもの足りない、今後特に力を入れてほしいと思うものはどれですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数： 302人	
	回答者数	構成比
犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	116	38.4%
交通違反の取締りや交通安全指導	115	38.1%
パトカーや制服警察官によるパトロール	121	40.1%
110番通報に対する素早い対応	75	24.8%
少年非行の抑止や健全育成に関する活動	101	33.4%
地域の犯罪発生状況や防犯対策についての防犯指導	68	22.5%
住民の困りごと相談への対応	108	35.8%
犯罪被害者とその家族に対する支援	53	17.5%
行方不明者、酔っぱらいなどの保護	16	5.3%
被害届、遺失物・拾得物の届出への対応	39	12.9%
その他	25	8.3%
特になし	19	6.3%



問16 あなたが、さまざまな犯罪の中で、警察に特に力を入れて取り締まってほしいと思うものはどれですか。（複数回答可）

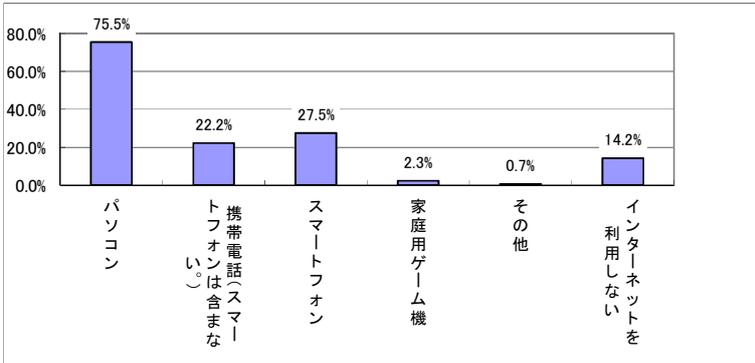
選択肢	回答者数： 302人	
	回答者数	構成比
殺人、強盗などの凶悪な犯罪	187	61.9%
空き巣などの住宅侵入犯罪	152	50.3%
自動車、オートバイ、自転車などの乗り物盗	87	28.8%
車内の物を盗む車上ねらい	64	21.2%
すり、ひったくり	57	18.9%
痴漢、強制わいせつなどの性犯罪	121	40.1%
子どもに対する声かけ事案や誘拐、連れ去り	155	51.3%
ストーカー行為、配偶者等からの暴力(DV)	95	31.5%
振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺	115	38.1%
インターネットを利用した犯罪	100	33.1%
麻薬、覚せい剤の売買、乱用などの薬物犯罪	78	25.8%
暴力団に対する取り締まり	121	40.1%
飲酒運転など悪質・危険な行為による交通事故、ひき逃げ	172	57.0%
暴走族の共同危険行為や騒音運転などの暴走行為	156	51.7%
その他	6	2.0%
特になし	3	1.0%



次に、インターネットの利用に関して伺います。

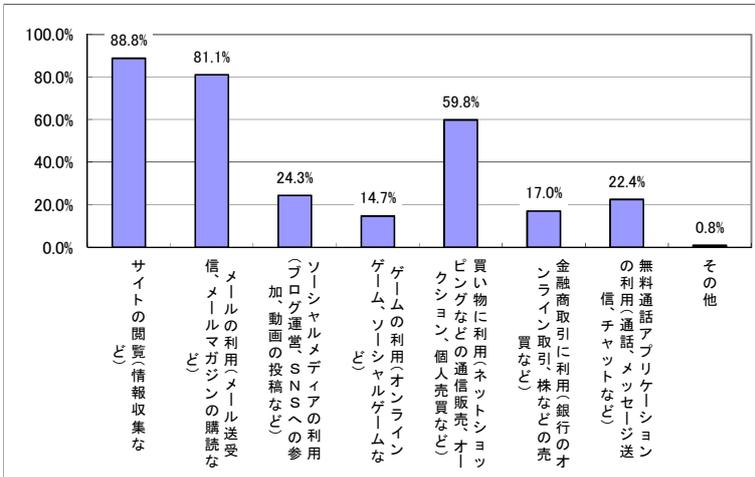
問17 あなたがインターネットを使うとき、利用している機器は何ですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数： 302人	
	回答者数	構成比
パソコン	228	75.5%
携帯電話（スマートフォンは含まない。）	67	22.2%
スマートフォン	83	27.5%
家庭用ゲーム機	7	2.3%
その他	2	0.7%
インターネットを利用しない	43	14.2%



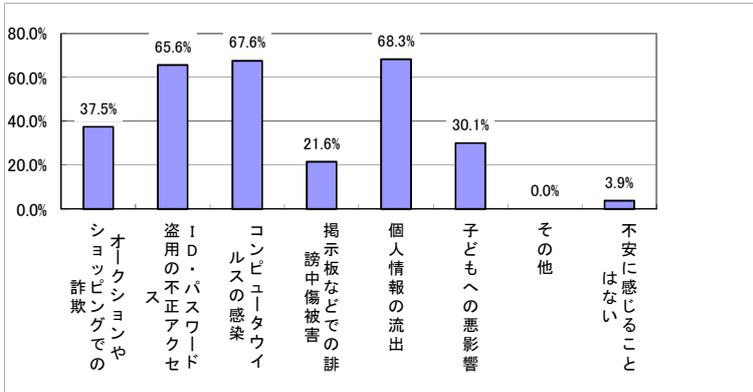
問18 インターネットで、どのようなサービスを利用していますか。（複数回答可）

選択肢	回答者数： 259人	
	回答者数	構成比
サイトの閲覧（情報収集など）	230	88.8%
メールの利用（メール送受信、メールマガジンの購読など）	210	81.1%
ソーシャルメディアの利用（ブログ運営、SNSへの参加、動画の投稿など）	63	24.3%
ゲームの利用（オンラインゲーム、ソーシャルゲームなど）	38	14.7%
買い物に利用（ネットショッピングなどの通信販売、オークション、個人売買など）	155	59.8%
金融商取引に利用（銀行のオンライン取引、株などの売買など）	44	17.0%
無料通話アプリケーションの利用（通話、メッセージ送信、チャットなど）	58	22.4%
その他	2	0.8%



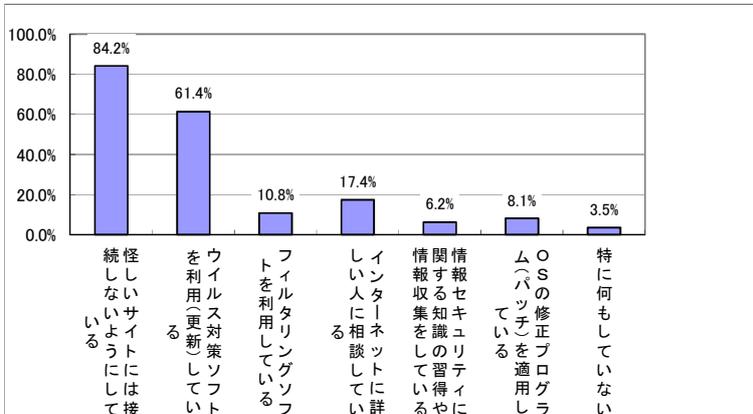
問19 インターネットを利用して、不安に感じることは何ですか。（複数回答可）

選択肢	回答者数: 259人	
	回答者数	構成比
オークションやショッピングでの詐欺	97	37.5%
ID・パスワード盗用の不正アクセス	170	65.6%
コンピュータウイルスの感染	175	67.6%
掲示板などでの誹謗中傷被害	56	21.6%
個人情報の流出	177	68.3%
子どもへの悪影響	78	30.1%
その他	0	0.0%
不安に感じることはない	10	3.9%



問20 インターネットを利用した犯罪に遭わないために、どのような対策を行っていますか。（複数回答可）

選択肢	回答者数: 259人	
	回答者数	構成比
怪しいサイトには接続しないようにしている	218	84.2%
ウイルス対策ソフトを利用(更新)している	159	61.4%
フィルタリングソフトを利用している	28	10.8%
インターネットに詳しい人に相談している	45	17.4%
情報セキュリティに関する知識の習得や情報収集をしている	16	6.2%
OSの修正プログラム(パッチ)を適用している	21	8.1%
特に何もしていない	9	3.5%



問21 「インターネット・ホットラインセンター（IHC）」を知っていますか。

選択肢	回答者数: 259人	
	回答者数	構成比
知っていて、利用したことがある。	0	0.0%
知っているが、利用したことはない。	30	11.6%
知らない。	226	87.3%
無回答	3	1.2%
計	259	100.0%

